



先を読む

早いもので、令和5年度の半分が終わろうとしています。2023年は、あと3ヶ月です。月日が経つのは本当にあつという間です。「十年一昔（じゅうねんひとむかし）」という言葉がありますが、今の時代の移り変わりようは、私的に言えば「三ヶ月一昔」くらいの感覚です。今後とも、さまざまな情報と向き合い、常在危機を意識しながら、学校運営して参りたい所存です。

さて、1学期末に発行しました「鼓ヶ岳」にて、将棋が趣味の旨紹介させていただきました。藤井聡太さんの棋譜はもとより、相手を慮る話し方、人生観には驚かされるばかりです。八冠を達成したら、何とコメントするのが楽しみでなりません。

将棋の世界に限った話ではありませんが、数手先を見通すことは、とても大切なことです。今やるべきこと、やった方がよいこと、やらない方がいいことを取捨選択していくことは、これからの人生の中でも重要なことです。中学生ですから、「〇〇したら〇〇になって〇〇になる」くらいの三手先を読む習慣を身に付けるのも良いかもしれません。

見所満載、感動必至の体育大会が目前に迫っています。みんなが一つになって、一生懸命に学校行事や部活動に取り組むことのできる素晴らしい学校です。その傍らで、日頃の勉強は集中していますか、復習できていますか。その部分もしっかり先を読んで、一日一日を大切にしてほしいところです。「勝つコツはコツコツ」です。

地区大会でのひとコマ

3週にわたって地区中学校秋季体育大会がありました。6年ぶりの優勝を勝ち取った女子バスケットボールや団体6人ギリギリの人数で優勝した女子ソフトテニスに代表されるように、残暑が厳しい中、どの部活動ともよくがんばりました。その地区大会の卓球競技での応援が印象に残りました。相手の明らかなミスの場合、例えばサーブミスのような場合

には手をたたかず、声援も最小限で、自分たちが得点したときには、しっかり声を出し、大きく拍手するというシーンを見かけました。なかなかできることでは無いと思うのですが、本校の生徒だと思えば何だか誇らしい気持ちになりました。ちなみに、現在行われているアジア大会の卓球競技でも同じようなシーンを見かけました。常に相手に敬意と思いやりをもつ姿勢はいつ何時でも大切ですね。

南那珂地区中学校秋季体育大会壮行式

9月6日（水）

南那珂地区中学校秋季体育大会の壮行会が行われました。1・2年生の新チームとして初めて地区大会に臨む強い気持ちが伝わる壮行式でした。



南那珂地区秋季体育大会 優勝団体（優勝旗8本）

- ・軟式野球
- ・サッカー
- ・女子バスケットボール
- ・男女ソフトテニス
- ・男子卓球
- ・女子陸上
- ・女子剣道

* 個人の部もたくさん入賞することができました。おめでとうございます！



PTA 高校視察

9月26日（火）

PTA 成人教育部では、コロナ禍で活動が途絶えていた高校視察（日章学園高校・宮崎大宮高校）に行ってきました。バスの中では、進路に関する情報交換が活発になされていました。今回は、魅力ある学科をもつ高校と県内有数の進学校の視察で、保護者の目線から高校の特色を知ることができました。参加した保護者からは、大変有意義な視察となったと好評でした。



体育大会予行練習

9月27日（水）

10月1日（日）に向けて、予行練習を行いました。生徒の手で作上げた体育大会をぜひ楽しみに、ご来校ください。



